

# 図書館だより

本で世界を広げよう！



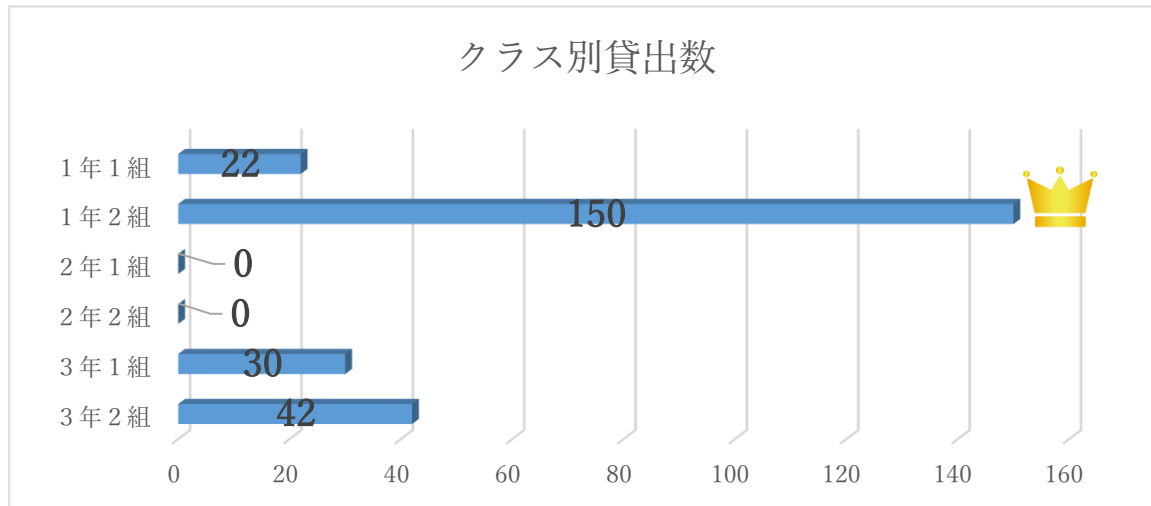
令和6年7月  
大洲農業高校図書館

〈4～6月の図書貸出〉 総貸出数 244冊 生徒一人あたり1.39冊

夏休み中は読書の時間がたっぷりととれるチャンスです。

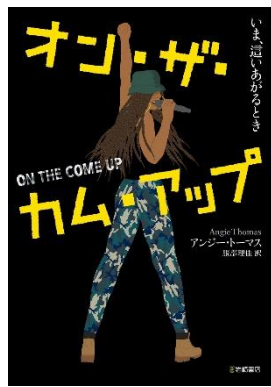
1冊でも多く本を読みましょう。

クラス別貸出数



## 【高校生におすすめの本】ベネッセまなびダイアリーより

大学受験をはじめとする、進路選択のときにある高校生。読書により興味関心が広がり、専門性を深め、社会課題に向き合い、自分の意志で未来を決める力を育むきっかけになります。ぜひ手に取って読んでみてください。学校の図書館にないものは書店や、市の図書館にも足を運んでみましょう。



# 読書感想文課題図書 特集

## 【高校の部】



**【宙わたる教室】**東京・新宿にある都立高校の定時制。そこにはさまざまな事情を抱えた生徒たちが通っていた。負のスパイラルから抜け出せない21歳の岳人。子ども時代に学校に通えなかったアンジェラ。起立性調節障害で不登校になり、定時制に進学した佳純。中学を出てすぐ東京で集団就職した70代の長嶺。「もう一度学校に通いたい」という思いのもとに集った生徒たちは、理科教師の藤竹を顧問として科学部を結成し、学会で発表することを目標に。今年一番熱い青春科学小説!

**【優等生サバイバル】**成績に一喜一憂する寝不足な日々。さらに、はじめてのホントの恋まで! さあ、どうする? 首席で進学校に入学してしまったジュノ。入学初日から生徒を成績でランク付けする学校のやりかたに違和感を感じながらも、高校生活が始まる。父は田舎で病気の療養中。母は父についていき、叔父とふたりで暮らしている。入学してからはトップをとれず、思い悩む日々。家計を思い、塾にも行っていない自分が、この学校で競い合っていけるのかと不安になる。テスト、課題、進路、SNS、そして恋……。1日は24時間。やらなきゃいけないこと、考えなきゃいけないことは満載!! ハードな高校生活を生き抜くために、“優等生”のジュノが見つけた法則とは?



**【私の職場はサバンナです!】**大好きな動物を守りたい——南アフリカ政府公認・唯一の日本人女性サファリガイドが伝えたい知られざるサバンナの動物たちの生態、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なこと。第1章から第6章まであり、サバンナでの生活や自然の大切さが描かれています。興味のある人はぜひ読んでみてください。

## 【中学校の部】



興味のある本をぜひ見つけてみてください。詳しくは、「読書感想文課題図書2024」で検索してください。